

所属・資格 社会福祉学科・教授

申請者氏名 諏訪 徹

研究課題		福祉活動の生成・発展と地域の社会構造に関する研究
報告の概要	研究目的 および 研究概要	<p>本研究は、住民や当事者によるボランティアな福祉活動（以下「福祉活動」）が生成する過程を踏まえて、生成の条件となる地域社会の構造等を明らかにし、福祉活動の動態を説明する理論的な仮説を生成することを目的とする。</p> <p>従来の地域福祉研究では、ボランティアな福祉活動事例の記述は極めて豊富にあるが、福祉活動の生成・発展を規定する地域の社会構造についての理論的な分析枠組みに基づく実証的な研究はほとんど行われていない。</p> <p>そこで本研究では、福祉活動への資源動員を可能にする地域社会構造について、文献研究及び実証調査を行い、住民福祉活動の生成・変容の要因・過程を明らかにする。</p>
	研究の 結果	<p>本年度は、広島県廿日市市において、社会福祉施設、社会福祉協議会、行政、ボランティア団体等に対して、ヒアリングを調査を行ない、同市において住民福祉活動が発展してきた経過、要因を分析し、冊子としてまとめた。</p> <p>この結果、社会福祉施設、社会福祉協議会、行政による協働体制によって、市民が過剰な時間的・精神的負担なく活動できる基盤を整備することが、市民活動の継続的な発展を支えることが明らかになった。</p>
	研究の 考察・ 反省	<p>今年度はあくまで廿日市のなかの一地区を中心にした調査であり、廿日市市のなかの地域間比較を行うには至らなかった。今後は、地域類型化を行って、系統的な調査を行いたい。</p>
研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	研究発表 学会名 発表テーマ 年月日/場所	<p>※この欄は、本報告書提出時点で判明している事項についてご記入ください。</p> <p>■調査報告 ふくし文化塾はつかいち（2018年8月）『廿日市市民による福祉活動のあゆみ』</p>
研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	研究成果物 テーマ 誌名 巻・号 発行年月日 発行所・者	